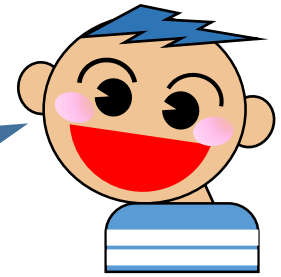
重度のケース（要介護４～５）
に対する認定調査のポイント②



重度のケースで審査会が重視するのは**食事、排泄の介護の手間、ＢＰＳＤ関連項目への対応の手間、医療関連行為の手間**なんだ。（裏面参照）
このうち以下の２つについてポイントを見てみよう。

医療関連行為

特別な医療：選択の3原則

①医師、または医師の指示に基づき看護師等によって実施される医療行為に限定される（家族等は含まない）
②14日以内に実施されたものであること
③急性期対応でないこと（継続的に行われているもの）

ここに注意！

☆この3原則に該当しない誤った選択は「要介護認定等基準時間」に大きな影響を与えてしまう。

ＢＰＳＤ関連項目

特記事項への記載ポイント

①行為への対応(介護の手間)
②頻度

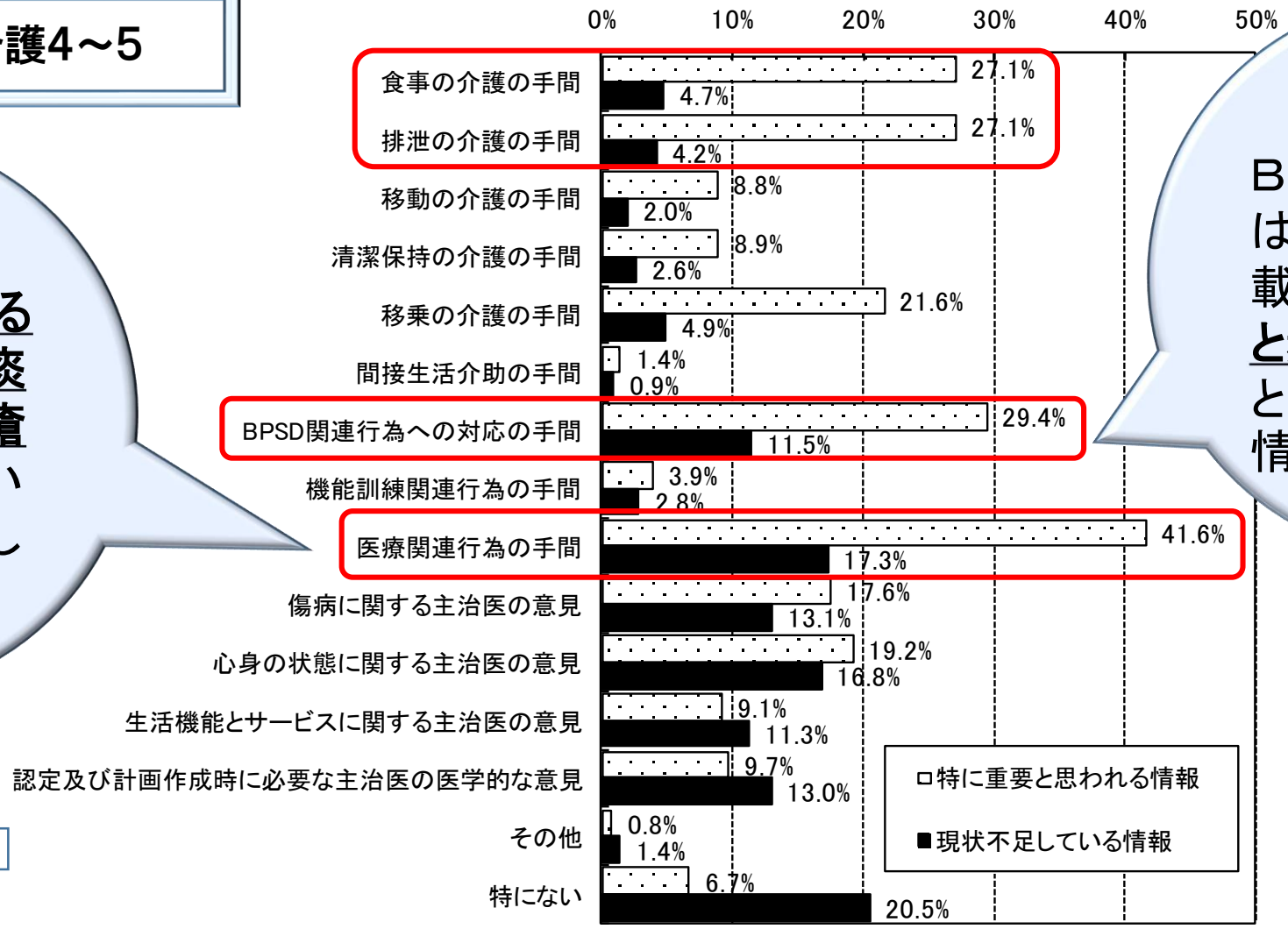
ここに注意！

☆BPSD関連項目は、選択と特記事項で視点が異なる。
選択基準：行動の有無とその頻度
特記事項：「介護の手間」の具体的な「内容」とその「頻度」

認定調査
スキルアップちらし（R2．４月号）

重度のケースで審査会が重視する情報

要介護4～5



☆ポイント

経管栄養にかかる時間や処置、喀痰吸引の回数、褥瘡の処置などについて具体的に記載します。

スキルアップちゃん

☆ポイント

BPSD関連項目は、特記事項に記載する**介護の手間と頻度**が審査会にとって特に重要な情報になります。

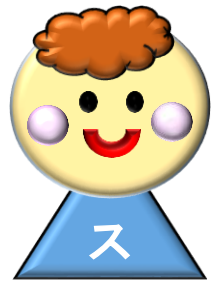
資料）平成25年度老人保健健康増進等事業「要介護認定業務の実施方法に関する調査研究事業報告書」 審査会委員n=5,793

特記事項
必ず書こう
手間・頻度

今年度もこのスキルアップちらしで毎月テーマを変えて、認定調査のポイントを僕たちがお伝えしていくよ。

にわくん

今月号はまずこちら。これは、認定調査を行う皆さんに必ず覚えておいてほしい標語だよ。



スキルアップちゃん

認定調査
スキルアップちらし（R2．5月号）

頻度の書き方例

頻度は文末に（〇回／△）

例①	オムツ・パッドを使用しており、職員が定時で交換・後始末をしている（日中3回、夜間3回）
例②	紙パンツと尿取りパッドを使用しており、尿意はある。自宅では、自身でトイレに行く（昼2～3回、夜2回）
例③	看護師が車椅子を押す介助を行っている。移動機会は、リハビリ（2回／日×週6回）、食事（3回／日）、お風呂（2回／週）。
例④	入浴時のみ、職員がリクライニング式車いすを押して移動している（1回／週）
例⑤	尿意はありコールを押す。日中（4～5回）はトイレ、夜間（2～10回）はポータブルで排泄。

このように書くと、書くことを忘れにくく、読み手にも伝わりやすいよ。

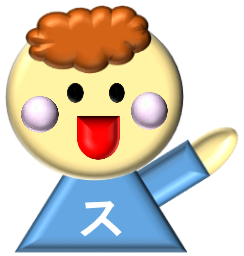
＜お知らせ＞

令和2年6月～9月の4か月間

「２－２移動」の項目についてさらに充実した記載を目指し、取り組みを行います！！

取り組み1　スキルアップちらしで移動の項目に特化し、聞き取りや特記事項の記載ポイントを掲載します。

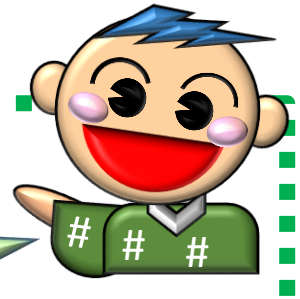
取り組み2　必要時に介護認定事務センターより移動の情報について詳しく聞き取らせていただきます。



スキルアップちゃん

認定調査
スキルアップちらし（R2．6月号）

２－２　移動の聞き取りの仕方



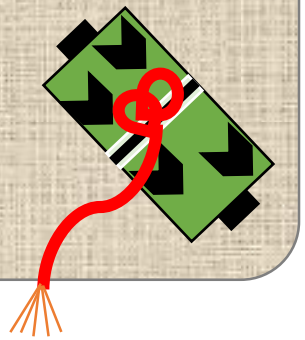
にわくん

「２－２移動」は、「日常生活」に関する**総合的な調査項目**。
朝起きてから、夜寝るまでの一日の流れを聞きながら、移動が発生する場面を特定し、場面ごとの介助の方法を聞き取っていくよ。

質問のポイント

一、始めに、必要な場所への自宅内での**移動の機会を特定**する。
（いつ？どこへ？何回？）

二、**場面ごとの具体的な介助の方法**を聞き取る。
（～への移動はどのように？毎回その方法？）



認定調査　虎の巻

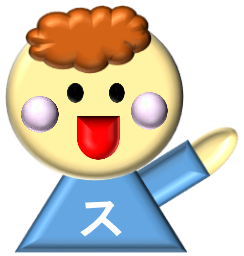
＜お知らせ＞

「２－２移動」の項目についてさらに充実した記載を目指し、取り組みを行っています！！

（令和2年6月～認定調査ブラッシュアップ事業　実施中）

取り組み1　スキルアップちらしで移動の項目に特化し、聞き取りや特記事項の記載ポイントを掲載します。

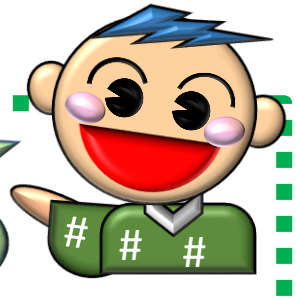
取り組み2　必要時に介護認定事務センターより移動の情報について詳しく聞き取らせていただきます。



スキルアップちゃん

認定調査
スキルアップちらし（R2．7月号）

２－２　移動の記載ポイント



移動に介助が発生している対象者は、①移動の機会の特定、②頻度、③具体的な介助の手間の3点が記載されていないと、介護の手間の総量が審査会に伝わらないんだ。しっかりと記載されている例を見てみよう！手間の総量がイメージできるね。

具体的な例

❷頻度の記載ＯＫ！

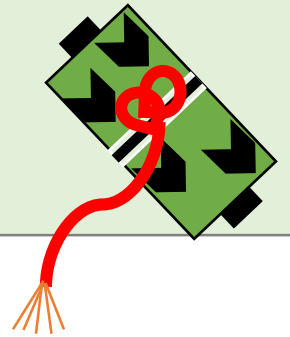
❶トイレは居室の隣にあり、❸手すりを使い移動（❷５～６回／日中、２回／夜間）、

❶食堂は居室から５ｍほどあり、転倒の危険があるため、❸介護者が常時付き添い見守る❷（４回／日）。

❶浴室は居室から１０ｍほどあり、❸介護者が車椅子を押す介助を行っている❷（３回／週）。より頻回な状況から、「介助されていない」を選択する。

❸具体的な介護の手間の記載ＯＫ！

❶移動の機会の特定の記載ＯＫ！



認定調査　虎の巻二

＜お知らせ＞

「2ー2移動」の項目についてさらに充実した記載を目指し、
取り組みを行っています！！

（令和2年6月～認定調査ブラッシュアップ事業　実施中）

「①機会の特定」「②頻度」「③場面ごとの具体的な介助の方法」
が記載されている、
介護の手間が伝わる特記事項が増えてきています！

スキルアップちゃん

取り組み１　スキルアップちらしで移動の項目に特化し、聞き取りや特記事項の記載ポイントを掲載します。

取り組み２　必要時、介護認定事務センターより移動の情報について詳しく聞き取らせていただきます。

認定調査
スキルアップちらし（R2．8月号）

ぐっちくんが書いた特記事項（２－２移動）

事例１：「車椅子を使用し、看護師の全介助で移動している。」
事例２：「妻の全介助で車椅子移動。」

にわくん

ぐっちくん、その特記事項では、**介護の手間の総量**が分からないよ。
移動の機会を特定し、**頻度**と**場面ごとの具体的な介助の方法**を聞きとって記載してごらん。

ぐっちくんが書き直した特記事項（2－2移動）

事例１：「移動の機会は、週に１度検査の時のみ。車椅子を看護師が押す介助で移動している。」

事例２：「妻が車椅子を押し移動している。
トイレまで（１０回／日）、食堂（４回／日）、浴室（３回／週）。」

にわくんに教えてもらったことを聞き取ったら、事例1と事例2では介護の手間の総量がこんなに違っていたことがわかったヨーー！！

ぐっちくん、ばっちりだね！！

＜お知らせ＞

「2－2移動」の項目についてさらに充実した記載を目指し、取り組みを行っています！！

（令和2年6月～認定調査ブラッシュアップ事業　実施中）

「①機会の特定」「②頻度」「③場面ごとの具体的な介助の方法」が記載されている、
具体的な特記事項の割合が‥

事業実施前：32%　➡事業実施後：66%（※）に急増しています！

さらに、介護認定事務センターで行った補記を含めると、具体的な特記事項は82%（※）に上ります！

スキルアップちゃん

取り組み1　スキルアップちらしで移動の項目に特化し、聞き取りや特記事項の記載ポイントを掲載します。

取り組み2　必要時、介護認定事務センターより移動の情報について詳しく聞き取らせていただきます。

（※）各区、無作為抽出した審査会資料を介護保険課で確認。

認定調査
スキルアップちらし（R2．9月号）

さらに

２－２移動の特記事項ブラッシュアップ！

①機会の特定

②頻度

③場面ごとの具体的な介助の方法

＋

認知症高齢者等の場合に必要な行為の「確認」「指示」「声掛け」が発生していないか

＝ Exellent!!

この3点はとてもよく書けているので・・

認知症等がある対象者の場合には、併せてこちらも確認してみよう！！

例えば、歩行がつかまらないでできても、認知症により場所の理解がなく、移動の場面ごとに介護者が指示をしているとき。介護者は自然にやっているけど手間はかかっているんだよね。

「２－２移動」
に続き・・

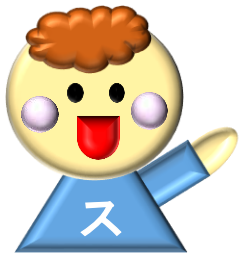
＜お知らせ＞

令和2年10月～令和3年1月の4か月間

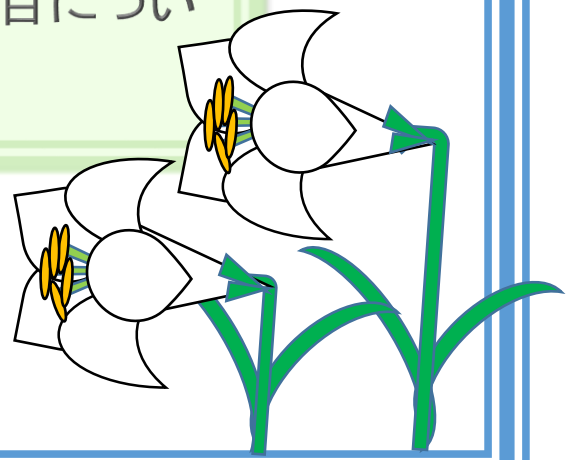
「BPSD関連項目」についてさらに充実した記載を目指し、取り組みを行います！！

取り組み１　スキルアップちらしでBPSD関連項目に特化し、聞き取りや特記事項の記載ポイントを掲載します。

取り組み２　必要時に介護認定事務センターよりBPSD関連項目について詳しく聞き取らせていただきます。



スキルアップちゃん



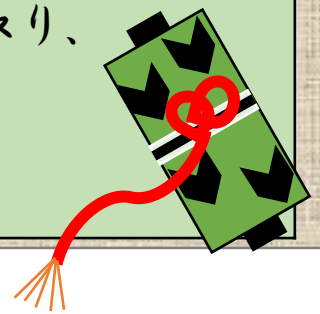
認定調査
スキルアップちらし（R2．10月号）

「**BPSD関連項目**」は、行動が発生していれば介護の手間とは関係なく選択をするよね。（認定調査員テキストP115参照）
だから・・
対象者への対応や**介護の手間の状況**については、
特記事項に頻度と共に記載し、審査会に伝える必要があるよ。

特記事項に**行動**について詳細に記載があっても、
介護の手間の記載がないと、審査会で議論することができないんだ。

BPSD関連項目　質問のポイント

1	行動が発生しているか、発生していればその頻度を聞き取る。
2	具体的な対応の状況、頻度を聞き取る。　ココが大事！！ ※誰が、どのくらいの頻度で、どのような対応をしているかを聞き取り、特記事項に記載します。 （＋対応にかかる時間が分かるとより具体的に手間が伝わります。）



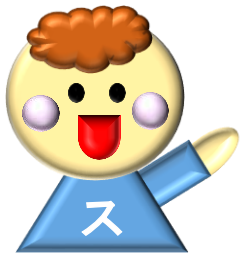
認定調査　虎の巻

＜お知らせ＞

令和2年10月～令和3年1月の4か月間

「BPSD関連項目」についてさらに充実した記載を目指し、取り組みを行います！！

認定調査員研修（現任研修）の動画はご覧いただきましたか？



スキルアップちゃん

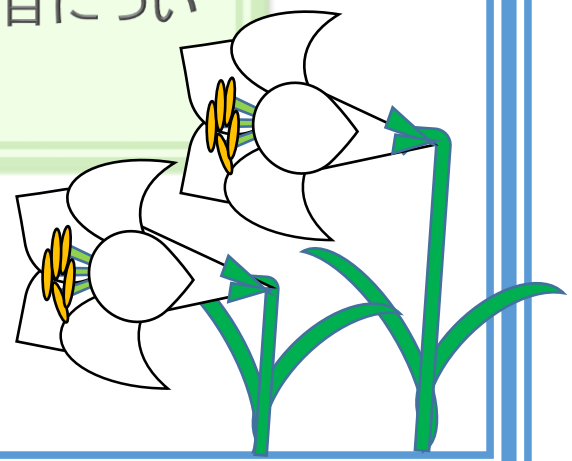
わたしが説明しているよ！

取り組み1

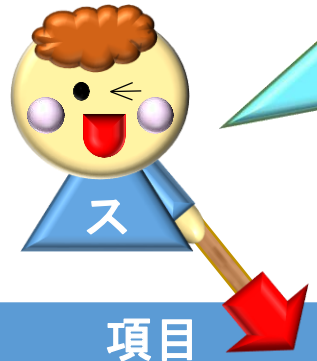
スキルアップちらしでBPSD関連項目に特化し、聞き取りや特記事項の記載ポイントを掲載します。

取り組み2

必要時に介護認定事務センターよりBPSD関連項目について詳しく聞き取らせていただきます。



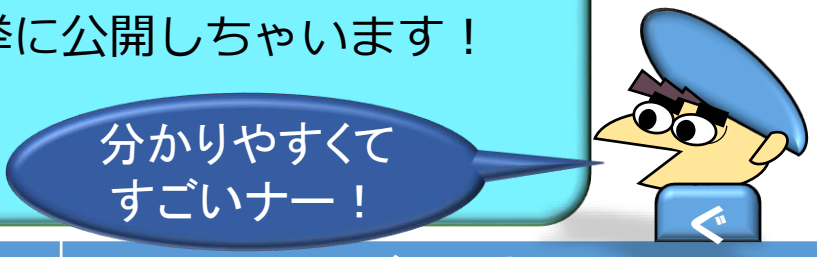
認定調査
スキルアップちらし（R2．11月号）



現任研修の動画でお伝えした通り、みなさんの特記事項の中からＢＰＳＤ関連項目に係る介護の手間が具体的に記載されている例について、一挙に公開しちゃいます！

(個人情報保護の観点等から、一部加工しています。)

良い例がたくさんあり、選ぶのにとても迷いました・・・（嬉）



項目	特記事項の内容	ココがいいね！
4－8 （落ち着きなし）	家に帰ると言って荷物をまとめて玄関にいくなど、落ち着かないことが１回/週ほどある。家族は、**まずはお茶を飲んでからにしようと言って部屋に連れて行き、お茶を飲んだり話をしているうちに忘れてしまう。**	選択の根拠、頻度と併せて、**介護の手間が具体的**に記載されており、家族の手間がイメージしやすいです。
4－12 （ひどい物忘れ）	食事を食べたことを忘れてしまうことが毎日ある。声かけ、説明等で対応しているが、**週に１～２回はおやつや飲み物を提供しなければ納得しない。**職員はそれらを保管し置いておき、必要時提供する対応を取っている。	手間が日によって違うことが記載してあり、**介護の手間の総量**が正しく分かります。
4－3、6 （感情が不安定、大声を出す）	理由もわからないようなことでパニックを起こし、泣いたり怒ったりし、かなりの大声で娘を怒鳴りつける**（２、３回/週、継続時間３０分ほど）**。なだめようとしても、余計に状態がひどくなることもあるため、娘は本人が落ち着くまで静観している。	発生頻度と共に**継続時間**が記載され、状況がとてもよく伝わります。また、複数に該当する項目をまとめて記載してあります。
4－13 （独り言・独り笑い）	夜間になると独り言をいう。（週４～５回）。職員は様子を見守るが**特に対応はしていない。**	行動は発生していても**対応はしていない場合も多い**と思います。そのことが分かる特記事項です。

令和2年10月～令和3年1月は、
「BPSD関連項目」についてさらに充実した記載を目指し、取り組みを行っています！！

具体的な介護の手間の記載がない例

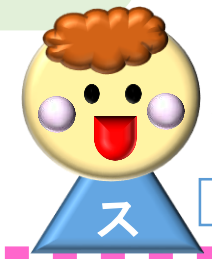
4-5、4-12
今話したことを忘れて何度も同じことを聞く（毎日）

具体的な介護の手間を記載すると‥

具体的な介護の手間の記載がある例

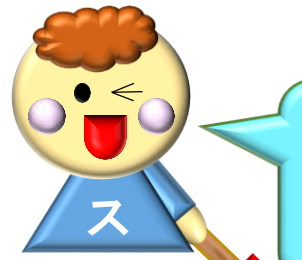
4-5、4-12
今話したことを忘れて何度も同じ事を聞く。
介護者が聞いていないと怒り出すため、毎回話を聞いて返事をしている。（10回以上／日）

BPSD関連項目は、実際の対応や介護の手間とは関係なく選択するから、
「対象者への対応・介護の手間」を特記事項に具体的に記載することが重要です。



スキルアップちゃん

上の特記事項は同じ対象者です。具体的な介護の手間の記載があるかないかで、
介護認定審査会に伝わる介護の手間はどのくらい違うでしょうか？



みなさんの特記事項の中からＢＰＳＤ関連項目に係る介護の手間が具体的に記載されている例について、一挙に公開！（パート２）※個人情報保護の観点等から、一部加工しています。
今回は「傾聴している」をさらに具体的に記載できている例をピックアップしたよ！

項目	特記事項の内容	ココがいいね！
４－１（被害的）	夜中に、「隣の人が迷惑行為をしてくる」などの被害妄想を話す。**息子が否定すると「お前にはなんで聞こえない」と怒るので息子はそばで添い寝し、安心できるよう１０分間程度穏やかな声で声かけをしている。（２回／週）**	**具体的な対応方法と継続時間**が記載してあり、状況や具体的な介護の手間がよく伝わります。 **傾聴している**とは、「耳を傾けて聞くこと」。その聞き方には細かい定義があります。実際にはどのように聞いているかがこの例のように記載されていれば、手間が伝わります。
４－３（感情が不安定）	食事中や看護師と話している最中等、そぐわない場面で突然泣き出すことがある。**看護師は落ち着くまで５～１０分ほど、そばについて背中をさすりながら話を聞いている。（３～４回／週）**	
４－５（同じ話をする）	同じ話をしつこく繰り返す。（1回／日）家族は**１０分程度は話を合わせているが、終わらないので、その後別の話をして本人の興味をそらすようにしている。それでも終わらないと「もうわかった」と別の場所へ逃げている。**	
４－５･６･１２（同じ話をする、大声を出す、ひどい物忘れ）	「夫がいない」と何度も話をしながら家中を探し回る。探し回るうちに感情が高まり、突然大声を出す。**以前叱責してやめさせようとしたが興奮が大きくなったため、今は本人の気持ちに寄り添うよう否定せずゆっくりと話を聞いている。（毎日１回・継続時間３０分ほど）**	

＜お知らせ＞

令和2年10月～令和3年1月の4か月間

「BPSD関連項目」における介護の手間の記載について

さらに充実した内容を目指し、取り組みを行っています！！

「BPSD関連項目」における介護の手間の記載は、

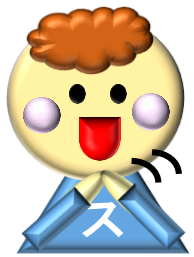
取り組み開始前には4割ほどであったものが

現在、８割以上の調査員さんが記載されるように

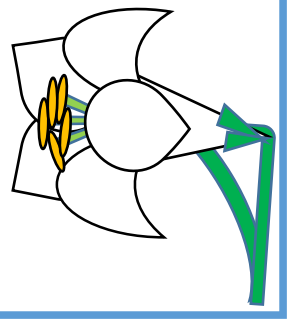
なっています！！

すばらしいです！！

拍手～！



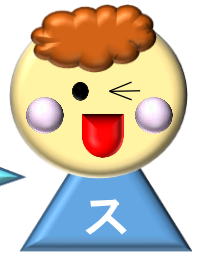
スキルアップ
ちゃん



認定調査
スキルアップちらし（R3．1月号）

BPSD関連項目の**「対応にかかる時間」**が、審査判定に必要な情報であることは分かるんだけど、どのように聞き出せばいいのカナ？

そうだねえ・・
よし！いつも「対応にかかる時間」について具体的に記載されている調査員さんに聞いてみよう！



Q BPSD関連項目の特記事項に、介護の手間にかかる時間を記載してくださっていますよね。審査会に具体的な手間が伝わってとても分かりやすいのです。質問の仕方がとても難しいと思うのですが、どのように聞いていらっしゃいますか？

BPSD関連項目の**「対応にかかる時間」**はいつも気を付けて聞くようにしています。これが審査会で介護の手間として議論される、重要な情報だと思うので・・。

具体的な対応を聞いた後に、「それに時間はどのくらいかかりますか？10分位ですか？30分位ですか？」と具体的な数字を出して聞くと答えが得やすいです。

また、**「介護の手間について、審査会で議論されるので、対応に関する手間の情報が詳しく必要なのです。」**と理由を話すと、皆さん比較的快く答えを下さいます。

しかし、情報が得にくい時、答えにくそうな時には無理やり聞くことはしません。分からなかったことを記載するようにしています。

A.

お知らせ

令和3年1月より、「BPSD関連項目」について、
「対応や具体的な介護の手間が分かりやすい特記事項」
について、審査会委員の先生方からもご意見をいただくように依頼しています！！

＜これまでにこんなご意見が寄せられています＞

わかりやすい

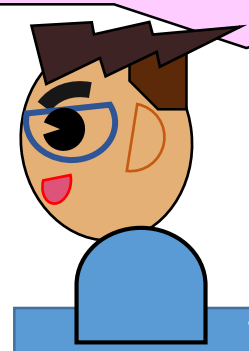
BPSD関連項目の手間について、
対応にかかった時間が明記されていると、
どのくらいの手間なのかがとてもよくわかりますね。

わかりやすい

選択が「ない」であっても、手間がかかっているときには、
その手間を具体的に記載してもらうと二次判定で評価できますね。

わかりやすい

一日に何度も対応しているときには、**「毎日」という記載より、「○回／日」と記載してもらった方が、手間の総量がより具体的に分かりますね。**

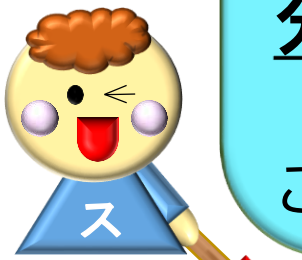


認定調査
スキルアップちらし（R3．2月号）

「ブラッシュアップ事業」を通じ、具体的な特記事項の割合がぐんと増えました。

令和２年１２月に書面で実施した「審査会委員現任研修」の事例検討より、<u>審査会委員の先生方の多くが、このような、具体的な介護の手間の記載に注目してくださっていることが分かりました。</u>（詳細は研修等の機会に報告いたします。）

これからもぜひ、具体的な介護の手間の記載を継続してください！！



重点項目と実施時期	必要な記載	結果
２－２（移動） R2.6月～9月	「移動」に介助が発生している事例における、<u>①機会の特定②頻度　③場面ごとの具体的な介助の方法についての記載</u>がある割合	３４%から **９２%**へ！
BPSD関連項目 R2.10月～R3.1月	BPSD関連項目の介助が発生している事例における、<u>行動に対する介護の手間についての記載</u>がある割合	４０%から **７７%**へ！ （１月末の最終結果は集計未）

感謝状

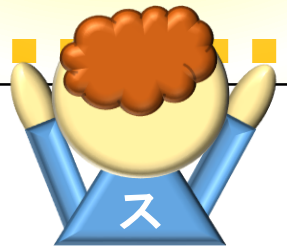
名古屋市が委託する
認定調査員　様

皆様は、「認定調査ブラッシュアップ事業」において、大変な努力をされ、その結果、「具体的な介護の手間」が分かる特記事項を記載されました。その功績を讃え、感謝の意をここに表します。

今後も継続し、さらに伝わりやすい特記事項を記載されることを期待します。

令和3年3月

スキルアップ&ぐっち



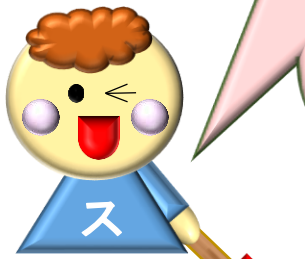
スキルアップちゃん

「ブラッシュアップ事業」を通じ、具体的な特記事項の割合が**ぐん**と増えました。

そして、審査会委員の多くが、このような具体的な介護の手間の記載に注目されていることが分かりました。

（「令和２年度介護認定審査会委員現任研修」結果より。詳細は研修等の機会に報告いたします。）

これからもぜひ、**具体的な介護の手間の記載を継続**してください！！



重点項目	必要な記載	結果 （事務センターの補記を除く記載割合）
２－２ （移動）	「移動」に介助が発生している事例における、**①機会の特定②頻度　③場面ごとの具体的な介助の方法についての記載**がある割合	32%から **81%**へ！
BPSD 関連項目	BPSD関連項目の行動が発生している事例における、**行動に対する介護の手間についての記載**がある割合	40%から **82%**へ！